

http://nstokyo.info

第13号

2012年 / 月 I 日発行 発行人 海老澤 敏 編集人 小田 映子 tel:fax 042-423-0804 印刷(有)オーロラ印刷 tel: 042-452-6331

あなたもイベントしてみませんか?

http://nstokyo.info

皆で意見交換してみませんか? 市民と文化し合う振興会。



西東京ニューカマーアーティストフレッシュコンサート

最優秀者に 横町あゆみさん (M. Sop)

西東京ニューカマーアーティストコンサート声楽フレッシュコンサート開催 西東京市近郊の若き声楽アーティスト 13 名がこもれびホールで競演 市長賞に 青沼玲さん(Sop) 聴衆賞に 大林萌子さん(Sop) ロビーではシンガーソングライター川瀬葉月さんが熱演

昨年に続き2回目の「西東京市ニューカマーアーテイスト☆フレッシュコンサート」が、6月16日(土)保谷こもれびホールメインホールで「西東京文化芸術振興会」の主催、こもれびホール共催のもと開催された。このコンサートは、西東京近郊にお住まいのプロを目指している若手アーティストを発掘・育成・支援する目的で行われた。昨年の"器楽部門"に続き第二回目となる今回は"声楽部門"での開催、学生を含む13名が個性豊かでレベルの高い歌唱が聴衆を魅了した。コンサート終了後には5名のプロの講師より、今後の活動につながる技術的・実践的なアドバイスがそれぞれのアーティストに贈られた。講師陣の推薦により、出演者の中で最も優秀でこれからを期待されるアーティストとしてメゾソプラノの横町あゆみさんが選出され「こもれび賞」(こもれび小ホールにてホールとの共催でコンサートを開催する権利)が授与された。また市長賞が坂口光治市長より青沼玲さん(ソプラノ)に授与され、聴衆から最も支持された大林萌子さん(ソプラノ)に聴衆賞が川瀬葉月さんより授与された。ホールロビーでは、西東京市のサウンドブライト社・HARUレコード所属のシンガーソングライター川瀬葉月さんがピアノの弾き語りでお客さまを楽しませた。また司会には田無混声合唱団の長谷川昌子さんがあたった。振興会ではこれからも毎年いろいろなジャンルの文化芸術にかかわる若手アーティストの発掘・育成・支援する目的でフレッシュコンサートの企画を考えている。



・「こもれび賞」横町あゆみさん(メゾソプラノ)



「市長賞」青沼 玲さん(ソプラノ)



・「聴衆賞」大林 萌子さん(ソプラノ)



・坂口市長と川瀬 葉月さん



・出演者全員のみなさま



•審查風景



興会 会員の催事

【ガリマティアス・ムジクム 第 33 回定期演奏会】

7月29日(日) 13:30 開場 14:00 開演 なかの ZERO・大ホールにて 入場料800円(全席自由) 指揮:広井隆(西東京市在住) 曲目:ヨハン・ シュトラウス / 喜歌劇「こうもり」序曲、シューベルト / 交響曲第 7 番「未完成」、シベリウス / 交響曲第 2 番 未就学児の入場はご遠慮ください。 託児(1500円/人)ご希望の方は7月20日までに事前のご連絡をお願いします。お問い合わせ:042-332-6320(尾崎)garimamuji-toi2012@yahoo.co.jp(神 谷)http://www.galimusi.net/東京学芸大学管弦楽団 OB を中心に発足した管弦楽団です。学生時代から紡ぎ続けた絆の音色をお聴きください。

【都民交響楽団第 114 回定期演奏会】

9月2日(日)13:15 開場 14:00 開演 東京文化会館大ホールにて 指揮:末広誠 曲目:マーラー / 交響曲第2番「復活」

入場ご希望の方は、往復ハガキの往信面に「第 114 回希望」と、返信面に住所・氏名を明記の上、〒100-8696 郵便事業株式会社銀座支店大手町分 室 郵便私書箱 2075 号「都民交響楽団第 114 回NT係」までお送りください。8 月 1 日 (水) 消印有効です。抽選で、1 枚で 2 名様までご入場いた だける招待状(返信ハガキ)をお送りします。未就学児の入場はご遠慮ください。なお、車椅子ご利用の方は、その旨を赤で書いてください。お問い 合わせ:TE080-3247-2869(根岸) FAX03-3658-3453(遠山) http://www11.big.or.jp/~tmk/ メール tmk@big.or.jp

【TOKYO-West ウインド・オーケストラ第 26 回定期演奏会】

10月8日(月・祝)13:30 開場 14:00 開演 武蔵野市民文化会館大ホールにて 入場無料 指揮:白谷隆 曲目:「キャンディード」序曲(バーンスタイン)、詩的間奏曲(バーンズ)、目覚めよと呼ぶ声が聞こえ(バッハ)、フェスティバル・バリエーション(スミス)、アルメニアン・ダンス(リード) お問い合わせ:090-9961-0166(吉崎) 保谷市民吹奏楽団時代から数えて創立40年になる市民吹奏楽団です。団員も随時募集しています。

【Kids ミュージカルファクトリー】

子どもミュージカルワークショップ参加者募集 対象:原則小学4年~6年 8月~12月の土日の練習(全40回程度)に参加できる人 費用:15000円(会員1000円) 最終日12月28日29日発表会あり(保谷こもれびホール小ホール) 問い合わせ: HP http://www.kidsmf.net/・Eメール kids_mf@yahoo.co.jp TEL/FAX 042-478-8021

(Rhythm of Infinity)

ミュージカルライブ「めざめて夢見テ!!」

保谷こもれびホール小ホール

8月23日(木) 15時30分~ 19時~ 24日(金)15時~ 18時30分~ (全4回公演)

入場料1000円(全席指定)問い合わせ TEL 042-478-8021

【子どもげきじょう西東京】

・7月・8月 都下の演劇フェスティバルやイベントにチケット購入して参加します。(会員行事)

・9月・10月 特に予定ありません。

http://www.tokyo-stay.jp/kodomogekijo-nishitokyo/☆例会特別鑑賞券あります。事務局へお問い合わせ下さい。☆問い合わせ・連絡先:西東京市中 町 2-8-11 水沢コーポ 201 子どもげきじょう西東京 火・金 10 時~15 時開局 電話 & FAX : 042-421-5133(留守電・FAX24 時間)

【ノーザンシックスビッグバンド】

7月29日(日) アスタサンデーミュージック(コンボ)9月9日(日) 北杜市甲斐源氏祭り T/F 042 - 461 - 8660(高松)

【第14回西東京市民がつくる文化フェスティバル】

2012 年 8 月 12 日 (日) こもれびホールメインホール 開場 11:00 開演 11:30 日舞・洋舞・共通券 2,000 円 主催 文化フェスティバル実行委 員会 問い合わせ/金子 TEL/FAX 042-463-2127/042-466-8207

【第8回平和を祈る演劇祭】

7月28日(土) 29日(日) 開場13:30 開演14:00 演目: 朗読劇「貧乏物語」、朗読劇「この子たちの夏」、演劇「命あるかぎり!」 歌入り朗読劇「ヒルダのレタス畑」(リクエストにより特別公演として28日のみ再演)

入場料: (全演目共通チケット) 大人1000円 子ども500円 (20% を原発関連支援金) 会場: 保谷こもれびホール小ホール お問い合わせ 042-466-7854 (小南)

【西東京市民映画祭 2012】

9月9日西東京市民映画祭オーブニングデイ特選映画の上映こもれびホール

9月30日西東京市民映画祭特選映画の上映とスクリーンミュージックコンサートゲスト: デュークエイセス(こもれびホール) 11月17日西東京市民映画祭自主制作映画コンペティション本選会 (こもれびホール) 西東京市民映画祭実行委員会 山本 恵司 TEL/042-452-6331 FAX/042-452-6335 HP/ http://www.nishitokyo-cinema.com/

【小早川家】

7/13(金) 18:00~ 宝生能楽堂 銕仙会「天鼓」ほか。 観世御分家観世銕之丞家を中心とした本格的な能狂言の催 7/15 (日) 10:00~ 国立能楽堂 謡音読会「通盛」総ルビの謡の詞章を、みなさんで声に出して役を訳しながら音読8/22 (水)・(木) 13:00~ 銕仙会能楽研修所 学校の先生やこれから先生になられる学生さん対象の無料能狂言鑑賞会え方講座 文化庁の助成を受け、新指導要領に対応すべく、能楽界から教育界へ鑑賞と講習の機会を提供させて頂きます。お申しけいけいといいます。 10:00~ 国立能楽堂 謡音読会「羽衣」 10/8の「羽衣」で鑑賞の中学生と保護者や学校関係者は、資 9/16 (日) 10:00~ 国立能楽堂 謡音読会「兼平」9/22 (祝) 13:00~ 渋谷観世能楽堂 東京観世会「兼平」ほか。 観世会主催の本格的な能狂言の催しです。 10/8 (祝) 15:00~ (会自体は9:30~) 同上 小早川泰輝「羽衣」 小・中学生と保護者や学校関係者をご招待。 10/21 (日) 10:00~12:00 国立能楽堂謡音読会「三輪」 お問合せ・お申し込み先 小早川 http://kobayakawa3.web.fc2.com/ 042-462-9350 「天鼓」ほか。 観世御分家観世銕之丞家を中心とした本格的な能狂言の催しです。 『通盛』 総ルビの謡の詞章を、みなさんで声に出して役を訳しながら音読します。 所 学校の先生やこれから先生になられる学生さん対象の無料能狂言鑑賞会及び体験実習と教べく、能楽界から教育界へ鑑賞と講習の機会を提供させて頂きます。お申し込みは銕仙会へ。

10/8の「羽衣」ご鑑賞の中学生と保護者や学校関係者は、資料代のみ。

【ギャラリー space koh 】

- ●「服部龍太郎書道教室展」6/30(土)~7/2(月)
- ●「ザッカーニバル〜海の色 空の色〜」(手作り雑貨と焼き菓子) 7/4(水)~7/8(日)
- ●「友禅体験教室」7/21(土)数々の工程の中で一番楽しい 彩色の体験 参加費 5000 円 要予約
- ●「手作りTシャツ展」7/25 (水) ~ 7/29 (日) 8月は休廊
- ●「ザッカーニバルの雑貨市」9/6(木)~9/16(日)9/11 休み
- ●「河井利夫絵画個展」9/20(木)~9/24(月)
- ●「服部龍太郎書展」9/29(土)~10/1(月)
- ●「ザッカーニバル~月の宴~」(手作り雑貨と焼き菓子)10/18(木)~ 10/22(月)SPACE KOH 和田 香澄 0704space-koh@mbr.nifty.com



見た!聴いた!会員のすばらしいイベント

西東京フィルハーモニーオーケストラ 第15回定期コンサート

6月3日(日)保谷こもれびホール メインホール 指揮:新通英洋

西東京フィルは保谷こもれびホールのオープンと同時に生まれたオーケストラ。音楽を

通じて地域文化への貢献を心がけております。14年目を迎えた今回は、ブラームスの交響曲4番をメインに、デンマークのニールセンがエーゲ海の太陽に感動して作曲した「ヘリオス」、シューベルトの「ロザムンテ」というプログラム。新通先生の情熱的な指揮でお客様に楽しんでいただきました。次回第16回定期公演は来年1月27日(日)の予定です。問い合わせ 西田 080-1164-5253 (記・西田)

西東京ジュニアオーケストラ

前回の新世界に続き、1年3ヶ月の練習を重ね今回もドヴォルザークの大曲に挑戦しました。本番の3か月前の小学低学年の団員が4,5人増え、短い練習期間でしたがサードバイオリン、MCでがんばってくれました。団員の中からこの曲を演奏したい!と意見の出たマイスタージンガーもとても良い演奏でした。また、今春高校を卒業したフルートの団員がモーツアルトのコンチェルトを演奏し、本人にとってもとても良い経験だったと思います。「ジュニアオーケストラ」は、団員がジュニア(子供たち)ですので、どうしても運営面では大人が代わって行わなければなりません。でもこのようなジュニアの文化活動というものは、大人以上

に自治体そのものが大切に育てて行くものではないかと思います。(今回西東京ジュニアオーケストラは、今まで頂いていた市からの補助金を、大人のサークルと同じ条件の元に回数制限を受け、頂くことができませんでした。そのためホール使用料・プログラム製作費等の必要経費は団員達の出演費で何とかなりましたが、指揮者への謝礼・指導者への謝礼(どちらも関係者が聞けば驚くような少なさですが)を捻出できませんでした。)指揮者に関しては、日本有数のプロオーケストラに所属し演奏活動をしながら、有給休暇などをフル活用しての指導ですので、その御厚意感謝するばかりです。しかしながら人の厚意を当てにした活動などと言うものは、その人がいなくなればそれでお終いになる訳で、文化、特に子供たちの文化活動がそうなってはこの世界に将来はなくなってしまいます。子供の貧困率が先進諸国 35 ヶ国中、ワースト9位の我が日本ですが、せめてこの西東京市の子供たちにはお金の心配なく、思いっきり文化活動に携わって行ってもらいたいと切に望んだ演奏会でした。問い合わせ 高橋 042-467-6856 (記・高橋)



「ハートフルコンサート 2012」

満員のお客様を迎え、佐藤 允彦先生作曲の、N 6 B B テーマの演奏が始まり、鬼門の1 曲目 '茶色の小瓶' が無事に終わった時、メンバーに何となく会場からの温かい雰囲気に、安堵感が広がり気持ちが落ち着いて来て演奏が出来、会場の皆様とご一緒に楽しく過ごせました。佐藤先生とは、3 曲演奏しました。お客様からの声に"プロとアマとの演奏が同じピアノから何でこんなに違うの!"という声もいただきました。アマチュアバンドとして、先生のご指導を得がたい宝にし、又共演出来ることを励みとにしたいとの思いに包まれながら、アンコールに'マンボNO-5'演奏して、コンサートを終わりました。2012 年5月20日(日)西東京市民会館公会堂 N6BB・髙松 T/F 042-461-8660 (記・髙松)



YUM YUM DREAM

4月28日、29日 保谷こもれびホール・メインホールにて、ウエスト・ファン・ジュニア第4回発表公演「YUM YUM DREAM」が開催されました。幼稚園生から中高生、OGまで 総勢77名、厳しい練習を乗り越えキラキラした笑顔で幕を下ろしました。一幕目は「夢」をテーマにしたミュージカル仕立てのステージ。

- 二幕目はデイズニーメドレーなどの楽しいダンスショーとバラエテイーに富んだ内容で
- 、全3回公演とも、ほぼ満席のお客さんによろこんでいただくことができました。
- 問い合わせ 042-478-8021 (記・ごんどうけん)



西東京音楽祭

5月19~20日の2日間、コール田無で第5回西東京音楽祭が開催された。ジャンルの壁を越えて様々な音楽が競演した。フォーク、ロック、ジャズ、ワールドミュージック、クラシックなどがごった煮のように続く。40代の弾き語り、80代のハーモニカバンド、女性だけのビッグバンドジャズ、ジャンルや編成は違っても、みんな音楽が好きなんだなあ、と気づかせてくれる。これを伝えるのが音楽祭の使命なのかもしれない。来年は出演してみませんか?詳細は「西東京音楽祭」で検索。(記・木村)



十二夜

5月20日(日)、武蔵関にある東京演劇アンサンブルのブレヒトの芝居小屋をお借りして、志賀澤子さんご指導の下、シェイクスピア作「十二夜」を上演いたしました。ダブルキャストで2回公演を行い、合わせて200名近くの方々にご来場いただきました。終演後のアンケートも概ね好評で、旗揚げ公演は成功裏に終わりました。(劇団銀河ラボ)問い合わせ 高梨 rk220425-3698@tbz.t-com.ne.jp (記・高梨)



このまちの楽しいスポット

「森のこみち」

いこいの森公園の入りにあるカッコいいカフェです。入るとショートへアの看板猫と素敵なピアニストのママが迎えてくれます。店内はピアノがあって落ちついた雰囲気、薫り高いコーヒーが自慢でしょうか。ホームメイドケーキもおいしそう!毎月第4日曜日PM3から音楽の広場を、第4金曜日PM2から開催しています。楽器を演奏したい人、みんなと一緒に歌いたい人誰でも参加できます。もちろん無料ですよ・・・・・・コーヒーは有料飲んでね!西東京市にもこんな喫茶店があります。友達がいっぱいできるかも!営業時間11:30~18:00 定休日水・木 TEL/042-468-9525 (記・井口)



「スタジオトライブ」

西東京市田無町 4 丁目の「スタジオトライブ」では、毎月 1 回のペースで「スタジオ ジャム セッション」を開催しています。時間は 19 時から 22 時、料金は演奏者 2000 円、見学者 1000 円です。地元の人、遠くから来る人、老若男女、どなたでも楽しくジャズやポップス、などをセッションしています。どんな楽器、ボーカルの人も O K です。詳しくは http://studio-tlive.jp で検索してみてください。(記・田島)



「じれいと」

食べることが好き、料理が好き、人が好きというマスターの荒井さん。 奥さまとお嬢さまの3人で経営されています。東伏見から現在のお店に 移転して、31年になります。メニューは「和洋折衷」で、おつまみから魚料 理ステーキまで、産地直送の厳選素材を使ってお楽しみいただけます。 お店の雰囲気は親しみ易く、「人と人の交流のあるお店」です。お店には、 小さなステージがあり、現在までに、フォークやジャス、クラシックなどの 演奏会があり、楽しいステージと美味しい料理、お酒が楽しめるお店です。 ワンちゃんの同伴もOKです。お待ちいたしております。 西武新宿線「柳沢」駅下車、徒歩2分。TEL/FAX 042-466-2870(記・小田)



「Hoya Bunca」(ホーヤバンカ)

店内の壁をうめつくす、6000 枚のジャズレコードとこだわりコーヒーのお店。保谷駅北口徒歩 2 分の住宅地の路地にあり、板塀の外観からは、これが喫茶店?と思わせるが、シックな店内には、ズラッと LP レコードが並び、真空管アンプを通して出てくるジャズの音は、深みと厚みを感じさせる。店主ご自慢のコーヒーをのみながら、ジャズに耳をかたむけ、ゆっくり本を読んだりするのに、うってつけの店だ。営業は、13 時~22 時(金・土は、13 時~23 時 日は、13 時~119 時。月曜は、休み。)西東京市下保谷 4-1 5-1 8 TEL/042-423-0855(記・権藤)



編集後記

こんにちは、「JTBコミュニケーションズ」の皆さん。 来年4月から、保谷こもれびホールでご一緒に5年間を 歩むことになりましたね!

前にも述べたように、このホールは"市民の市民による 市民のためのホール"として、市民が陳情して建てられ たホールです。私たちは今度こそ、その夢を色々な面に 生かした、ホール運営を、お願いしたいと願っております。



第13号 2012年7月1日発行 発行人 海老澤 劍 編集人 小田 映子 tel:fax 042-423-0804 印刷(南)オーロラ印刷 tel:042-452-6331

http://nstokyo.info

「ちょっとNPO気分!」

先月、「ユメミノ音泉村」の木村さん(当会会員)のボランティア活動のお手伝いとして、東北の被災地にプレゼントを贈りました。それは、お雛様と五月人形で~す。お人形の専門店からたくさんの雛人形・五月人形をいただき、気仙沼と南三陸にトラックで運びました。NHKのテレビニュースで、南三陸のあるファミリーが大切なお雛様を津波で流されて、それをとても寂しく悲しい思いをしている、との報道がありました。きっと、よろこんでいたたけることと、思います。

